

軽井沢中学校グランドデザイン

軽井沢町教育目標 「こぶし教育」(C): 心豊かで (S): 文化を育て継承し (L): 自然を愛す

学校教育目標

「知力と体力にあふれ、心身ともたくましい、心豊かな生徒の育成」
 ～ すてきな軽井沢人になろう ～

生徒の実態

- 素直で明るく、発信力がある。
- プラスの言葉がけに意欲的に取り組む。
- 多様性を受け入れられる
- 積み重ねることがやや苦手。

願う生徒の姿

- 周りのひと・もの・ことに心を寄せられる。
- 困難に対して自ら考え解決しようとする。
- 互いの人格を尊重し、共に高め合う。

学校長の願い

- 安心して生活でき、所属感のある学校
- 自分の力を伸ばせる魅力ある学校
- 生徒、地域、職員で創りあげる「軽井沢中」
- 軽井沢のよさを生かした教育の充実

保護者の願い

- 確かな学力と豊かな人間性
- 健康でたくましい心と体
- 安心・安全で信頼できる学校

学ぶ力を高める

- 「自ら学び、友と学び合える生徒」
- 1 意欲を引き出す授業づくり
探究を意識した授業構想・展開
学習問題・課題の吟味
 - 2 友と共に学びを深める授業
 - 3 振り返りを大事にした授業改善
 - 4 ICT機器の有効的な活用
 - 5 職員相互に高め合う授業研修

軽井沢学

- ・疑問や課題に対して、自ら学びを紡いでいく学習
- ・ふるさと軽井沢を知り、触れて感じて考えて、誇りをもつ学び
- ・自分で探究し、発信していく学び

道徳教育・キャリア教育の充実

- ・見通しをもった指導計画の作成
- ・職場体験学習において、職業観の形成と生き方を考える

生徒会

- ・自ら考え、実行できる活動の充実
- ・全校生徒で創り上げる生徒会
- ・役割や責任がもてる場づくり

重点目標 「人間力の向上」

- ・想像力を働かせる場の充実
- ・軽井沢に学ぶ場の充実
- ・生徒に任せる場の充実

【重点活動】

- 1 笑顔あふれる挨拶清明
- 2 ひとりとなる気づきの清掃
- 3 心をつなぐ感動の大合唱
- 4 自ら学び、かわり合いから深まる学習

安心・安全の学校づくり

- ・コロナ感染防止対策の徹底
- ・交通安全の指導の充実
- ・発達障がい等の職員理解研修

生徒理解・生徒指導・学級指導

- ・一人一人の確かな生徒理解
- ・生徒の心に寄り添う生徒指導
- ・ピンチは、チャンス
- ・外部機関との連携、ケース会議
- ・教育相談や家庭との連携の充実
- ・安心できる学級集団づくり
- ・仲間を大事にできる生徒の育成
- ・自己存在感、自己有用感の伸長

小中高連携・交流

- ・小学校、風越学園、UWC ISAK JAPAN との交流、軽井沢高校との交流・連携の充実
- ・姉妹都市カダウイスラー市、岩手県大槌町との交流
- ・様々な国の文化や歴史の理解、体験

家庭地域との連携

- ・情報発信（学校だより、Web）
- ・PTA作業、放課後学習
- ・大槌町交流の連携・物産展の開催